



2023年度 JICA筑波 第2回国際理解教育実践セミナー

参加型で学ぶ！

国際理解教育「教材」と「プログラム」の作り方

日時：2023年8月26日（土）13:00～17:15

目的

- ・ 国際理解教育／開発教育の目的、内容、方法を体験的に理解する。
- ・ 参加者（学習者）の「気づき」を引き出す参加型教材（アクティビティ）についての理解を深める。
- ・ 「知る・考える・気づく」と「気づく・考える・行動する」をつなぐ、流れのあるプログラムの作り方を学ぶ。

概要

- ・ 会場：会場：JICA筑波けやき1階体育館
- ・ 参加人数：40名（先着順）※お早めにお申し込みください。
- ・ 参加費：無料
- ・ 対象者：国際理解教育／開発教育、SDGs学習の実践に関心のある教員等

13:00 開会	<ul style="list-style-type: none">・ あいさつ・ 本日のねらいとプログラム紹介
13:05-16:30 ワークショップ	<ul style="list-style-type: none">・ アイスブレイク・ 国際理解教育3つの柱に沿ったアクティビティ体験・ アクティビティを構成する3要素と多様な参加型手法の習熟・ 国際理解教育プログラムの多様なテーマと参加型プログラムのポイント・ 参加型プログラムの作り方・ ふりかえり
16:30-17:15 教師海外研修報告	教師海外研修（ラオス）参加者による海外研修報告

講師

講師：伊沢 令子（いざわ れいこ）氏
特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター 代表

1995年より国際理解教育・開発教育の実践推進活動を始め、JICAをはじめ自治体や教育機関などからの依頼を受け、年100回ほどのワークショップに出向く。「わたし（自分）・あなた（他者）・みんな（社会）に関わるチカラを育み、持続可能なよりよい未来を築く」という国際理解教育の理念と、「Personal is Political」（＝個人は社会や政治の在りように影響を受け、個人は社会や政治の在りように影響を与える）という市民性教育のキーワードに共感し今に至る。2018年には市民性教育に取り組む「オルタナティブ・スクールあいち惟の森」を開校し代表に就任。国際理解教育を生き方にすべくワークショップ職人修行途上。



申込方法

申込締切：2023年8月23日（水）

下記お申し込みフォームよりお申し込み下さい

URL：https://forms.gle/KwZYGTLVfmcYC4Bs7

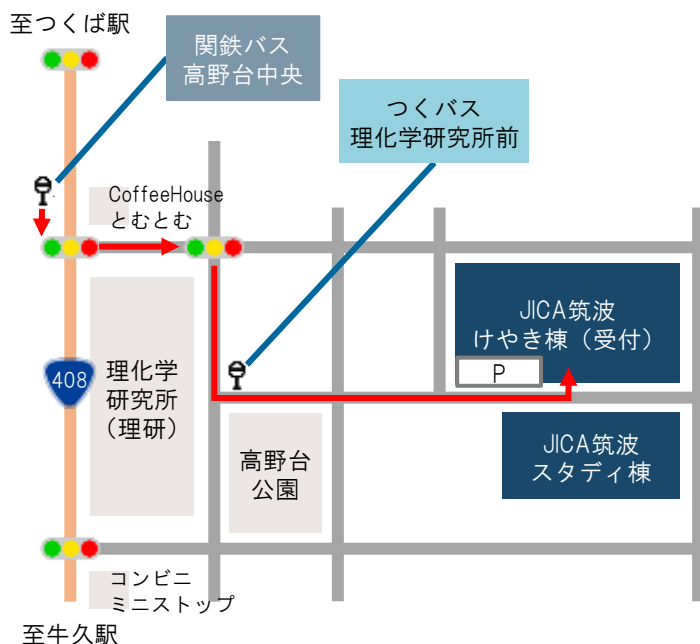
- ①氏名（ふりがな）
- ②性別
- ③連絡先（TEL/E-mail）
- ④住所
- ⑤所属先（教員の方は、学年・担当教科も）
- ⑥参加予定日
- ⑦アンケート(国際理解教育を实践する上で日頃考えていること、課題等)

※万が一フォームよりお申し込みいただけない方は、①～⑥をメールまたはFAXにてご送信下さい。



申し込みフォームの
QRコードはこちら

会場案内



高野台中央バス停より徒歩約10分ほど。
住宅街の奥にあります。

1. JR常磐線牛久駅下車西口4番のりばから関東鉄道バスに乗車、約14分。「高野台中央」下車(片道380円)、徒歩約8分。
2. つくばエクスプレスつくば駅下車バスターミナル2番のりばから、つくバス南部シャトルに乗り、約16分。「理化学研究所」下車(片道300円)、徒歩約5分。
3. 参会者用の駐車スペース有り。自家用車でのご来場も可能です。

※詳しくは、JICA筑波ホームページをご覧ください。
<https://www.jica.go.jp/tsukuba/office/index.html#map>

主催：独立行政法人国際協力機構筑波センター(JICA筑波)
後援：茨城県教育委員会、茨城県高等学校国際教育研究協議会、栃木県教育委員会、
栃木県私立中学高等学校連合会、公益財団法人栃木県国際交流協会
運営事務局：特定非営利活動法人SALASUSU

【お問合せ・お申込み】※ご不明な点は、お気軽にお問合せ・ご相談ください。

JICA筑波開発教育支援事業運営事務局教師海外研修担当：張（ちょう）

〒150-0012東京都渋谷区広尾5丁目23番5号長谷部第一ビル402特定非営利活動法人SALASUSU

TEL：080-9879-7999 E-Mail：jica_deved@salasusu.com